

みなとみらい IFC 舞台裏 第2回

Dialog indoor Park

みなとみらいIFC「Dialog indoor Park」で実施した内容について「事前準備」～「当日」～「アフター」までの全プロセスの舞台裏を、実施結果も合わせて報告いたします。お客様とセッションを企画される場合の参考事例としてご活用ください。

実施日

2013年10月28日

時間

14:00 ~ 17:30

問いの設定

ビジョン

ワクワクして「未来創造」できる「場のあ
るべき姿」を考える

ポリシー

利用者が「最高のパフォーマンスを発揮
できる」場を提供する

テーマ

イノベーションと思考の枠
～思考の枠を外すためのIFC活用方法

気づいて
ほしいポ
イント

1. 新たなアイデアが生まれる「場の力」
2. 座禅による「思考の枠を外す」効果
3. 実践でも通用する強いイノベーション
体質

キシモンからの一言アドバイス

このプロセスでは出来るだけ視野を広げてテーマを設定します。

今回は新たな試みとして「禅」を「思考の枠」を外すためのフレームとして取り入れました。

Reflecting Hill (IFC施設) を使って「座禅」を行う目的などを明確にするとともに、ビジョンやポリシーとの関連性も参加メンバーで共有しておきましょう。

多様な参加者

メイン
ゲスト

経営・人事・組織を熱くする
発熱組織プロデューサー。
『禅』『座禅』を経営やビジネス
研修に活かす組織開発コ
ンサルティング会社シマーズ
代表取締役 島津 清彦氏



多様性を
考慮した
メンバー

お客様と新たなビジネスを共創する
組織のワークスタイル変革を考える
やる気向上へのマインドセット 等
今後「思考の枠」を外し「イノベーショ
ン」を起こす場面での活用をイメージし、
社内における様々な視点での気づきを
共有頂きました。

エフサス
参加者

座禅に興味があり、職種の異なる希望
者を募集 5名参加(社外2名)

キシモンからの一言アドバイス

このプロセスでは新たな「問い」に応じた未来のステークホルダーを招き入れるよう、人選します。

また「新たな気づき」「新たなアイデア」を生み出すのに必要なメンバーをアサインするよう心がけます。

今回のゲストは、日頃から「座禅」のビジネス活用を推進しておられる島津氏に参加をお願いしています。

社内では新たなビジネス創出・ワークスタイル変革・マインドセット等テーマの多様性を考え参加を依頼しました。

アイス ブレイク

カタルタを使った自己紹介を行いました。
「カタルタ」は、語るためのカードセット
です。

インスピ レーション トーク

島津さんから禅による効果などを事例
を踏まえてお話しいただきました。
場を変えて、座
禅体感セッシ
ョンへ。
実際に座ってみ
なければわか
らない気づきが得
られました。



新たな発想を妨げる要因は何か考える



最高のパフォーマンスが発揮できている状態



IFC見学の後、ZEN体感 2柱目



最高のパフォーマンスがIFCの各施設で発
揮されている状態をイメージする



セッション 1~3回

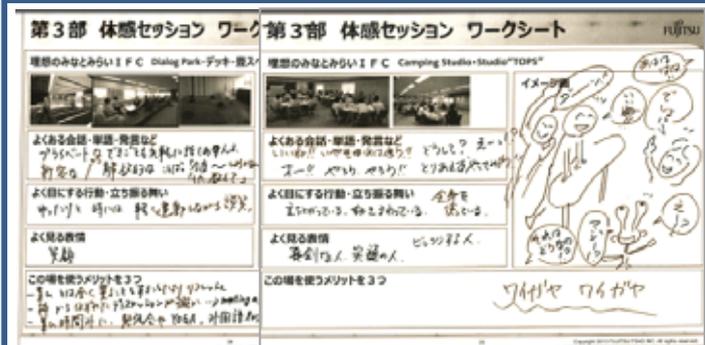
当日

レポー ティング



アウトプットはワークシート

アフター



キシモンからの一言アドバイス

このプロセスでは非日常の演
出・気づきの対話・協調アク
ションを心がけます。

導入で「カタルタ」というツ
ールを使って自己紹介をいた
だきました。アイスブレイク
を行うことで、心をやわらか
くし、話し合うきっかけを
作るちょっとした柔軟体操
になります。「カタルタ」は
「創造性と直観力」の準備
運動にはお奨めです。

セッション3回、座禅2柱
実施。最終セッションでは、
「最高のパフォーマンスが
IFCで発揮されている状態」
をイメージして、ワークシ
ート上に文字やイラストで
自由に表現いただきました。

今回の様にセッション毎に
意見の発散・共有を繰り返
す場合には、ポストイット
やワークシート等を活用し
言語化することで、シェア
や振り返りが容易になり
ます。

言語化まで至らない非言
語の場合は、イメージ画
(漫画やイラスト)・即興
劇・レゴブロック・コラ
ージュなどを使って可視
化する方法も有効です。

キシモンからの一言アドバイス

このテーマは継続開催を
予定しており、今回のア
ウトプットは次回のイン
プットとなり、実現され
るまで検討を進めます。

今回のZENセッションで
オープン以来あまり使わ
れていなかった畳コー
ナ、Reflecting Hill (思
察の丘)の名にふさわ
しい活用の紹介ができ、
これからますますの有
効活用が楽しみです。